

2005年度 中央図書館オリエンテーション報告

オリエンテーション部会

現在中央図書館では、各課1名（資料管理課は2名）の部員と部長からなるオリエンテーション部会が企画し、利用者向けの講習会を開催している。今年度の活動について報告する。

[2005年度春中央図書館オリエンテーション]

新入生向けの春のオリエンテーションは、2004年度からツアー方式ではなく、AVホールで全体説明を行い、終了後図書館内を自由に見学してもらう形式としている。説明は約20分間でホームページの紹介、WINEの説明、「図書館NAVI」*を用いた館内案内を行い、館内見学では事前に館内案内図を配布し、ポイント地点に説明文を掲示した。4月4日から8日の5日間で合計20回開催した。参加者数は、2002年度以降の状況も含めて以下の表1のとおりである。全体説明方式に変更したことにより、増加傾向の参加者に職員の負担を軽減しながら対応できている。

表1 春オリエンテーション参加者数推移

		2002	2003	2004	2005
参加者数	日本語	711	814	1460	943
	英語	139	16	41	23
協力館員数(のべ)		105	99	51	39

[2005年度春情報検索講習会]

情報検索講習会は、5月17日から19日の3日間にかけて、表2のとりの6種類の内容を1回40分で行った。AVホールを会場として、画面上で実際に検索のデモンストレーションを行う形式とした。時間が限られているため、検索方法の詳細な説明よりもデータベースの紹介に重点をおく形となった。

[2005年度秋中央図書館オリエンテーション]

春と同様の形式で、9月27日、28日の2日間で日本語・英語各2回ずつ開催した。参加者数は表3のとおりで、英語の回が著しく増加した。国際教養

学部等9月入学の増大や留学生の増加によるものではないと思われる。

表2 情報検索講習会参加者数(春・秋)

内容	参加者数 (開催回数)	
	春	秋
WINE入門	50(3回)	14(2回)
WINE以外で図書検索	47(3回)	13(2回)
国内雑誌	57(3回)	23(2回)
海外雑誌	49(2回)	22(2回)
新聞・ニュース	30(2回)	14(2回)
インターネットで情報検索	46(2回)	23(2回)

表3 秋オリエンテーション参加者数推移

		2002	2003	2004	2005
参加者数	日本語	81	61	75	97
	英語	43	62	77	179
協力館員数(のべ)		22	20	10	12

[2005年度秋情報検索講習会]

内容は春と同様の6種類で、10月12日から14日の3日間にわたって計12回開催した。参加者数は表2のとおりで、春と比較すると少なかった。

新入生向けのオリエンテーションを企画する際には、入学後の日程を勘案した設定に留意している。その結果が参加者数の増減にも影響しているものと思われる。

しかし情報検索講習会は、年間2度の講習会の開催では潜在するニーズに十分に対応できていないと思われる。今後は、必要な時にすぐにWeb上で閲覧することができる利用ガイドを充実させる等、講習会開催以外の方向性を検討すべきであると考えている。 (文責：笹淵 洋子)

*<http://www.wul.waseda.ac.jp/CLIB/navi/index.html>